

# HTEC

TIMES

Honda Technical College kansai

学校法人ホンダ学園  
ホンダ テクニカル カレッジ 関西

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1  
TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者  
校長 滝澤 信彦

ホームページ・ケータイ サイト  
[http://www.hondacollege.ac.jp/honda\\_w/](http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/)

QRコード対応  
ケータイで  
簡単アクセス!



クラス対抗リレー…体育祭 一番の見せ場



## 体育祭開催!! 2011 「先輩vs後輩」 アクセル全開!完全燃焼!

5月18日(水)快晴の中ホンダ学園体育祭2011を開催しました。毎年入学から7ヶ月目に開催することで、クラスの仲間や学生同士が交流し、チームワークや他者を思いやる心に早い段階で目覚めさせ、充実した学園生活を送ることを目的として開催しています。

今年のテーマは「先輩VS後輩」アクセル全開!完全燃焼!で、クラス内のコミュニケーション向上を目標にして、先輩チームも後輩チームも熱い競技を繰り広げました。

実施した競技はクラスの団結力が試される競技で、「大縄跳び」「台風の目」「騎馬戦」「玉入れ」「五人六脚」「クラス対抗リレー」、ホンダテクニカルカレッジ関西らしい特色ある「ミニ自転車レース」「同好会対抗リレー」が行われました。

各競技ごとに「先輩VS後輩」の順位が入れ替わる熱戦に大盛り上がりで、熱戦の結果クラスを越えた学年の団結力をより発揮した先輩チームの勝利で体育祭を終えました。

当日、後援会役員様ならびにご参加いただきました多くの保護者様に御礼申し上げます。



ミニ自転車レース…転倒者続出に大盛り上がり



大縄跳び…2分間での回数を競いました



台風の目…両チームともチームワークを発揮



騎馬戦…大将を守る陣形が勝敗を分けました



保護者の皆様も多数ご参加いただきました



リカホンダ、ホンダディーラー、ホンダ関連の研究施設の見学などのプログラムを満喫し、全員無事に帰国しました。

### 海外研修で学生フォーミュラアメリカ大会に参戦!

6月14日(火)から23日(木)まで自動車研究開発科3年生の海外研修をアメリカカリフォルニアで実施しました。研修の目的は、3年間学んだカリキュラムの集大成を15日(水)から18日(土)まで行われた学生フォーミュラアメリカ大会で発揮するためです。

今回の参加マシンは、昨年の選考会で選出されたチームフェザー(単気筒)の軽量マシンで、新規規則に適用するフレームの改修、性能信頼性の向上を図り大会に臨みました。

セルモータの故障やオイル漏れのトラブルを克服し、全種目得点して、参加61台中17位の成績で、歴代の最高位を納めることができ、参加学生の努力が大いに実る結果となりました。

大会翌日からアメリカ

### 1年生販売会社訪問で現場を体感

6月10日(金)、全科1年生はホンダ四輪販売会社「ホンダカーズ」を訪問させていただきました。この販売会社訪問は入学後2ヶ月が経過し、学校の生活にも慣れてきた時期に、実際のサービス現場を見学する事で今後の授業への取り組み姿勢を学ぶ事を目的に実施しています。

見学した学生からは「お客様をお迎えする真剣な姿勢を見て感動した」「サービススタッフのチームワークにびっくりした」等、プロの厳しさを実際に見る事で、これからの自分自身にとって変化していくきっかけになった様子でした。

1年生の皆さん、この経験を忘れないで、お客様に信頼される整備士を目指して頑張ってください。

### 大阪府警黒山警察署による安全講話

6月1日(水)、全科2年生を対象に大阪府警黒山警察署交通課の濱畑様にお越しいただき、安全講話を実施していただきました。

自転車やバイクでの通学が多くなった2年生を対象に、毎年この時期に実施しており安全に対する意識向上、事故防止を狙いをお願いしております。

講話では、自転車運転の危険行為を中心に、実際の事故事例などを紹介したDVDによる視聴学習の後、ホンダ学園がある大阪狭山市の事故件数や、自転車事故による高額賠償判決の紹介などがありました。自転車で歩行者をはねて死亡させ5000万円を超える賠償判決も出ており、自転車の運転を軽く見ているのではないことを学び、安全運転を再認識いたしました。



HONDA 大阪府黒山警察署交通課 濱畑様

### クレイ講習、樹脂講習を行いました

6月15日(火)～16日(水)の2日間、自動車研究開発科2年生を対象に、(株)本田技術研究所から岡野様、高松様をお招きして、クレイモデル製作に必要な基礎技術の習得を目的にデザイン開発の話、クレイモデルの実習を行いました。

また、6月22日(水)～24日(金)の3日間、エアパーツの開発・製造を手がける



古川様を講師にお招きして、樹脂成形の基本手順と基本技術の習得を目的に、まず、「樹脂成形の特徴 FRPとは何か?」について、離型処理・樹脂混合・繊維の貼り込み・脱型・トリム&仕上げの手順に行いました。2つの造形に関する講習は、SAEや車体をデザイン・開発する上で役立つ講習となっています。

学生の感想  
「クレイの形を作るのは、簡単だとは思っていませんでしたが、それなりにできると思っていました。しかし、実際に専門の道具を使って行うとなかなかうまくいかず、講師の方に手伝ってもらおうとすぐきいになり、プロの腕はすごいと驚きました。とても貴重な経験ができた講習でした。」  
自動車研究開発科2年 加久信孝君

